

## 立憲民主党 立憲民主編集部

〒100-0014東京都千代田区永田町1-11-1 三宅坂ビル7F  
Tel.03-3595-9988 Fax.03-3595-9088

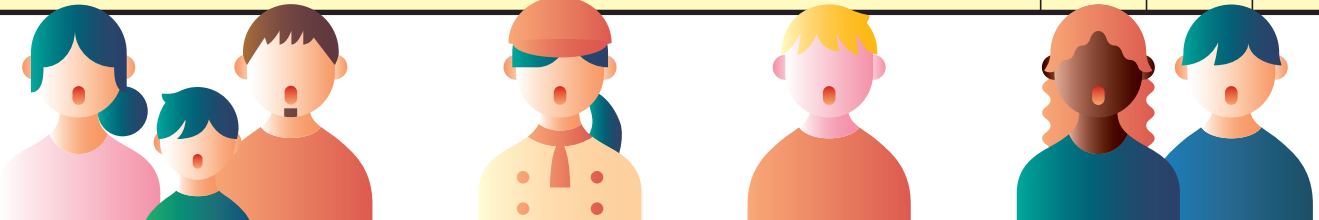
# 生活者の声、 当事者の声 が届く政治に

第211回通常国会が6月21日、閉会しました。岸田総理は物価高、人口減少、格差拡大……など山積する課題に向き合うことなく権力を私物化し、衆院の解散権までもてあそびました。

立憲民主党は政府・与党の問題点をただし、対案も提出しました。引き続き、市民目線で取り組んでいきます。

### ●今国会で審議された主な法案の賛否

	立憲民主党	自民・公明	維新	国民
<b>防衛財源確保法</b> 5年間で43兆円の防衛費はあまりにも巨額。財源の中身が乏しく、持続可能性もない。	財源確保の名に値しない 欠陥法案であるため <b>反対</b>	賛成	反対	反対
<b>マイナンバー利用法改正</b>	国民皆保険制度を壊しかねない 「健康保険証廃止」には <b>反対</b> ▶今の保険証存続要望	賛成	賛成	賛成
<b>入管難民法改正</b>	国際人権基準を 満たしていないので <b>反対</b> ▶対案提出	賛成	賛成	賛成
<b>GX脱炭素電源法</b> 東京電力福島第一原発事故の教訓を顧みず原子力利用政策へ転換。	原発運転期間のさらなる延長は 安全性に疑問があるので <b>反対</b> ▶原発依存からの一日も早い脱却、再生可能エネルギーへのシフトを目指す	賛成	賛成	賛成
<b>LGBT理解増進法</b> G7のうちLGBTIに対する差別禁止や同性婚を法的に認めていないのは日本だけ。与党は今の取り組みや理解を後退させる維新・国民案を、事実上丸のみする形で修正合意。	差別・偏見を助長し、理解増進を妨げる 恐れがあるので <b>反対</b> ▶対案提出。LGBT差別解消法の成立を目指す	賛成	賛成	賛成



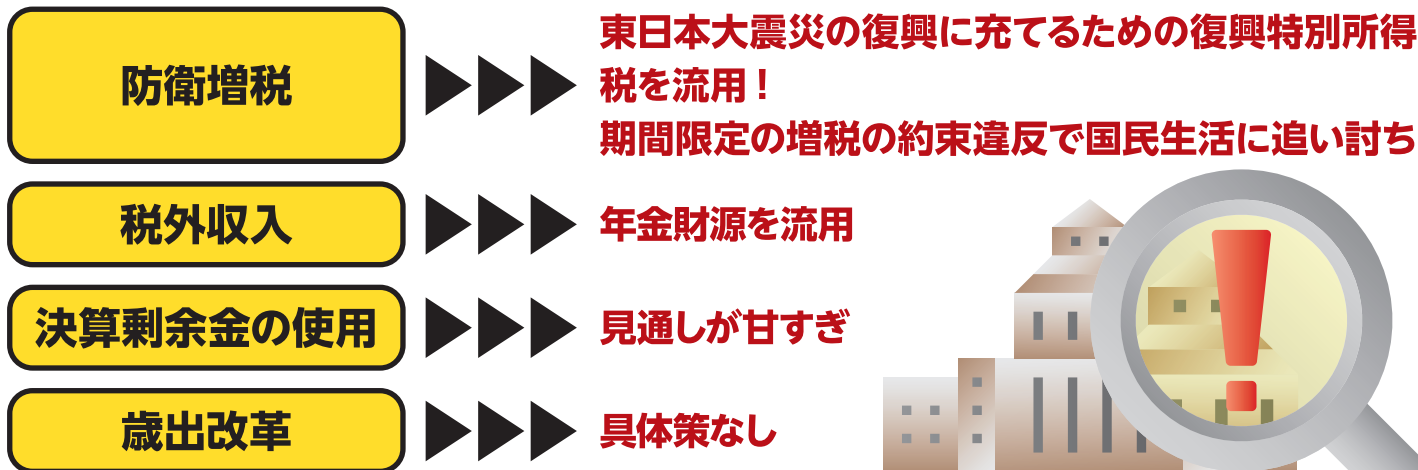
### ●修正の上で賛成した閣法への対応

<b>閣法「刑法及び刑事訴訟法改正案」</b>	施行後5年以降検討を加え必要な措置を講ずるとする条項、及び、不同意性交等罪の時効の延長について被害申告の困難さなどに関する調査の実施、の2点を盛り込む附則の修正を行いました。
<b>閣法「旅館業法等改正案」</b>	感染防止対策への協力の求めを受けた者が正当な理由なく応じない場合に宿泊拒否を可能とすることを削除すること、生活衛生関係営業等の事業譲渡の規制緩和について事業承継後の調査を都道府県に義務付ける経過措置を追加すること等の修正を行いました。

# 無責任な巨額防衛費・財源を、徹底的に見直します。

「数字ありき」で根拠不明な総額43兆円の巨額防衛費(2023年度から5年間)。財源の中身も問題だらけです。

政府の示した財源確保策



# 今の保険証の存続を求めます。

マイナンバーをめぐるトラブルが続出している中、政府はマイナンバー法改正案の成立を強行しました。マイナンバーの利用拡大の前にいったん立ち止まり、トラブルの全容解明とシステムの総点検をすべきです。立憲民主党は、誰もが必要なときに必要な医療が受けられるよう、今の健康保険証を存続することを求めています。

マイナンバーをめぐる主なトラブル(2023年6月25日現在)

